



CONTENTS

特集 平成31年度事業計画……表紙

会員のつどい……………2

7区通信／実績・事故報告……………4

会員紹介／就業先情報……………8

アラカンフェスタ出展／企業顕彰……………9

わが町ぶらり散歩……………10

会員のひろば／互助会だより……………11

定時総会／会費納入のお知らせ……裏表紙

平成31年度事業計画

1 基本的な考え方

- 「人生100年時代」の象徴的存在を目指し、我が国の課題に真正面から向き合う
- シルバー人材センターが本来的に持っている「介護予防機能」に着目した取組を進める
- 運営基盤を強化する

2 目標

- 年度末会員数 7,381人
- 契約金額 26億円(請負委任・派遣)
- 事故件数 25件未満

3 主な事業等

- 会員数及び実績拡大に向けた戦略的広報活動の展開
- 会員特別表彰の実施……年度を通じてより多くの方をご紹介いただいた会員上位数名を翌年の定時総会で表彰します(同封物参照)
- 「輝く女性の集い」の実施
- 介護予防・日常生活支援総合事業の拡大
- 空き家見守り及びお墓清掃サービス並びに拠点づくり事業
- 事務局組織基盤の強化
- 配分金単価の引き上げ



平成30年度 会員のつどい

早良区

- 1 日時: 3月7日(木) 午前10時～
- 2 場所: 早良市民センター
- 3 参加者数: 204名
- 4 内容



- 1 物故者追悼 2 来賓挨拶 3 30年度事業報告及び31年度事業計画・目標の発表
- 4 福岡市消防音楽隊による演奏会、演奏に加えて、消火器の取り扱い・#7119等、防火や救急時の対応についてガイドがありました。
- 5 野球観戦チケットとクオカード抽選会

西区

- 1 日時: 3月13日(水) 午前10時～
- 2 場所: 西市民センター
- 3 参加者数: 250名
- 4 内容



- 1 来賓による(桑田常務理事、櫻井専任担当理事)挨拶
- 2 生島委員長より、30年度実績を踏まえ31年度目標及び計画の発表
- 3 優秀会員の表彰(6名)及び野球観戦券抽選会
- 4 福岡市消防音楽隊による演奏



▲表彰を受けた会員

東区

- 1 日時: 3月12日(火) 午前10時～
- 2 場所: なみきスクエア(東市民センター)
- 3 参加者数: 215名
- 4 内容



- 1 小林委員長・桃崎東部センター所長及び桑田常務理事挨拶
- 2 平成30年度活動状況報告、安全適正就業報告、交通安全啓発DVD視聴
- 3 特別公演 【福岡県警察音楽隊演奏】
「春の交通安全コンサート」のタイトルで昭和の歌謡曲、カーペンターズの曲、刑事ドラマの主題曲などの演奏がありました。
- 4 抽選会「クオカード、野球観戦チケット」が当たるお楽しみ抽選会で大いに賑わいました。



博多区

- 1 日時:3月22日(金)午後1時~
- 2 場所:博多市民センター
- 3 参加者数:223名
- 4 内容
 - ① 委員長・来賓挨拶
 - ② 事業報告
 - ③ 講演「ニセ電話詐欺について」(博多警察署)
 - ④ 歌と踊り(シルバー合唱団、東光保育園、淡水幼稚園)
 - ⑤ 歌と演奏(おやじバンド)
 - ⑥ 抽選会



中央区

- 1 日時:3月12日(火)午前9時50分~
- 2 場所:ふくふくプラザ(福岡市市民福祉プラザ)
- 3 参加者数:140名
- 4 主な議題
 - ① 渡辺委員長による30年度事業報告並びに31年度事業計画発表
 - ② 来賓挨拶
 - ③ 講演「必要とされる喜び」たいわ 矢野大和氏
 - ④ お楽しみ抽選会「クオカード・野球観戦チケット」
- 5 矢野大和氏の講演「必要とされる喜び」は、ユーモア溢れる講話のなかで、家族や社会での人との交わり方、特に高齢者の生きがいについて考えさせられるものがありました。



南区

- 1 日時:3月22日(金)午後1時30分~
- 2 場所:高宮アミカス
- 3 参加者数:123名
- 4 内容
 - ① 安村委員長、本部芳賀事務局長挨拶
 - ② 30年度事業報告
 - ③ 健康体操「これから音頭」
 - ④ 演芸大会「漢詩朗読・カラオケ」など
 - ⑤ 大抽選会「クオカード・野球観戦チケット」



城南区

- 1 日時:3月14日(木)午前10時~
- 2 場所:城南市民センター
- 3 参加者数:150名
- 4 内容
 - ① 委員長及び来賓挨拶
 - ② 30年度事業報告
 - ③ 安全適正就業報告
 - ④ 城南区役員紹介
 - ⑤ 早良警察署講話
 - ⑥ 交通安全DVD視聴
 - ⑦ 春の交通安全コンサート(福岡県警察音楽隊)
 - ⑧ お楽しみ抽選会



早良区 さわらく

民間接遇研修

早良出張所会議室に於いて、2月15日(金)会員22名が参加して標記研修が開催されました。本部清水職員より「コンプライアンス」の説明後、キャリアフロントの橋爪講師により接遇研修が行われました。



橋爪講師からは「お客様心理と顧客満足」「第一印象の重要性」「基本マナー5原則」等の説明後、接客対応の実践ロールプレイが行われました。これは、4~6人毎の各グループが家事援助や剪定等の内容で予め作られた問答を、より良い内容に作り上げるというものです。

最後に同講師から、今日の内容を日々の生活や仕事に取り入れ、活かしてほしいとの言葉がありました。

スマートフォン教室

ドコモショップマリナ通り店スタッフ3名によるスマホ教室が、早良出張所会議室で開催され、3月6日(水)14日(木)合計25名の会員が受講しました。1月、2月(各月2講座)に続いて今回が3回目です。

基本操作となるスクロール、文字入力、音声入力、Google検索等の解説の後、スマートフォンアプリについて研修をうけました。約1時間半の操作指導と実習、質疑応答などの後も、会員の皆さんはもっと知りたいことがたくさんあったようですが、時間はアツという間に過ぎ終了となりました。



広報委員 金田 博保

西区 にしく

剪定・刈払・除草
合同安全適正就業講習会

2月14日(木)「剪定・刈払・除草安全適正就業講習会」が開催されました。

30年度西区の事故発生状況を見ると、全市でワーストワン(12月31日現在)という不名誉な成績であることから、生島委員長も殊の外講習会の成果に、期待を寄せられての開催でした。

出席者は約70名で、予定していた席が略満席の状態でした。

清水職員より、剪定・刈払作業における主だった事故事例を取り上げ、「何故この事故は起こったのか?どのようにすれば防止出来たのか?」等と、「事故そのものを、会員それぞれが自分の事としてとらえる」ようにと、会員から自由に対策・思いを発表してもらっていました。

その後、コンプライアンスの徹底、ロコモ体操等あり、とても有効な講習会でした。



役員会

2月22日(金)第5回役員会が開催されました。

今回の役員会は、30年度の経過と問題点の抽出、及び31年度の基本方針を役員に理解を求める重要な会議でした。

主な議題として①30年度の事業経過報告(会員動向、配分金状況etc)②安全・適正就業について③31年度計画及び目標④その他(業務センター統廃合、会員表彰等)。

31年度事業計画推進に当たっては、会員、職員、役員一体となって取り組むという姿勢が披歴されました。

西出張所の目標については①会員拡大(目標1080人)を掲げ、特に女性会員拡大に傾注②コンプライアンスの徹底(法令・規則の厳守、偽装請負防止)等が掲げられ、生島委員長は役員一同に、一層の理解と精力的活動を促す趣旨の言葉で会を締められました。



広報委員 岡崎 幸雄

7区通信

東区 ひがしく

久山ゴルフカントリークラブ会議



1月15日(火)午後2時から出張所会議室において、久山ゴルフカントリークラブ会議が開催されました。

小林委員長の挨拶の後、30年度12月迄の東出張所の事業活動報告、菊堂副委員長から事故発生状況など安全・適正就業についての説明がありました。

続いて、就業会員による久山ゴルフカントリークラブの就業環境についての意見交換が活発に行われました。

また、4月1日からのリーダーが綾川会員から椿会員に交代することとサブリーダー2人を置くことが決まりました。



グリーンスクール



グリーンスクール(剪定班技能向上研修会)が2月17日(日)午前9時から東区三苦2丁目の博多老人ホームの庭園で開催されました。

小林委員長の挨拶の後、中村光正班長以下19名の剪定班会員が参加して、5本の黒松で実技を兼ねた剪定作業が行われました。

講師として寺田隆リーダー、藤村悠前リーダーが指導され、グループに分かれて実技が行われ、約2時間の剪定作業で立派に出来上がりました。



広報委員 今林 隆雄

博多区 はかたく

家事班全体会議



2月22日(金)午前10時から博多市民センターにおいて開催されました。

初めに古賀委員長から家事班の実績報告があった後、川島安全担当から安全適正就業の説明とDVDによるロコモ・ストレッチ体操の実践指導が行われました。

次いで、櫻井専任担当理事から家事援助就業に関する説明があり、就業者からの現状報告や意見交換が行われました。

休憩をはさんで福岡県交通安全協会の交通安全教室や抽選会が行われました。最後に畑中敏子会員から、家事班担当就任の挨拶がありました。

“カルシウムタマゴ”はいかが



▲出張所カウンターにて

昨年度(4月~2月)転倒事故により骨折された方が4名いました。

カルシウムを補充して骨密度をアップしてください。出張所のカウンターに「カルシウムタマゴ」というものを置いています。

アメダマやマスクもありますよ。

広報委員 白石 寛治

中央区 ちゅうおうく

剪定・刈払・除草合同 安全適正就業講習会



2月21日(木)午前9時30分から、中央市民センターで「剪定・刈払・除草合同安全適正就業講習会」が43名の出席で開催されました。



最初に渡辺委員長から、「事故発生件数は昨年を上回るペースで発生しており、危機的状況にあります。自分の身は自分で守るようにしましょう」と注意喚起がなされました。

江口専任担当理事からは「安全はすべてに優先する。事故はあくまでもゼロを目指す」と決意が述べ

られました。

続いて、発生事故の事例紹介と意見交換が行われました。

実際に発生した事象事例に基づき、就業経験者の立場で、その原因とどうしたら防げたかなどの意見交換がありました。

具体的には、発注者との事前打ち合わせで、危険個所や安全な作業手順を確認すること、脚立や鋏、刈払機などの取扱いは基本に基づくことなどの意見が出されました。

続いて、全員で安全就業基準の確認をした上で、コンプライアンスの遵守、様々なハラスメント防止などルールとマナーの講習がありました。

最後に、ロコモ体操(片脚立ち・スクワット)をして講習会を終了しました。



広報委員 大津 英世

南区 みなみく

安全・適正就業促進大会



2月18日(月)午後1時からアミカスにおいて、本部から桑田常務理事、芳賀事務局長、福江専任担当理事を迎えて開催されました。

安村委員長の挨拶に続いて、本部桑田常務理事の挨拶のあと、剪定班竹原班長の安全就業宣言があり、第一部は終わりました。

記念講演は、福岡県健康増進課杉本由利子氏を講師に招き、「健康寿命について」の話がありました。健康寿命延伸を図るには、生活習慣の改善や生活習慣病の発症・重症化予防、ライフステージに応じた健康づくりが重要であると詳細に話がありました。

最後に、ロコモを防ぐ「片脚立ち」と「スクワット」を、全員で行い講演は終了しました。



剪定・刈払・除草合同 安全適正就業講習会

3月8日(金)午前9時30分から、南市民センター会議室において、本部より原、江口、福江専任担当理事、渡部監事、会員64名が参加し本部業務課清水職員の司会で開催されました。



安村委員長並びに原、江口両専任担当理事の挨拶のあと、最近起きた事象事例をパワーポイント映像で説明がありました。

会員から就業にあたっては、心にゆとりと、時間に余裕をもち、マニュアルに従い作業を行うこと。

更には特別なことではなく、ごく普通に安全を優先し作業に取り組むことで、事故は未然に防げると自信を持った意見を述べられ、流石にプロ集団の発言でした。

福江専任担当理事の挨拶があり、最後に渡部監事の言葉で終了しました。

広報委員 水田 國生

城南区 じょうなんく

民間接遇研修会



2月5日(火)と7日(木)の2日に分けて午前9時30分から合わせて40名が参加し、城南市民センターで実施されました。

衛藤副委員長の司会で進められ、冒頭、橋本委員長から「新会員の方は過去の考え方とシルバーに入ってからの変化に対応していただきたい」との挨拶がありました。次に、櫻井・井上・原各専任担当理事の挨拶があり、本部業務課清水職員から「個人情報保護、色々なハラスメント、不正などにより信頼を失うことがないように」などコンプライアンスについての話がありました。



本題の接遇研修では、キャリアフロン

トの藏田純子講師によるロールプレイングが行われ、参加会員は照れながらも最後まで真剣に研修を受けていました。

城南区駐輪場合同新年会



1月17日(木)に「城南区駐輪場合同新年会」がDonDonで開かれ、当初の予定を超えて、34名の会員が集いました。

藤村職群班長と田浦茶山駐輪場リーダーの進行で、来賓の紹介がありました。続いて中部センターの門田所長から「今日の会は、城南区全駐輪場が指定管理者に選ばれたことへの感謝と新たな決意を込めて開催しました。」と挨拶がありました。

会の中では、ご馳走の山を前に、駐輪場の話・サークル活動の話などで盛り上がり、楽しいひと時を過ごしました。最後に橋本委員長の音頭で「博多手一本」の締めで、盛況の裡に無事終了しました。

広報委員 小寺 勇吉

平成31年 実績報告

会員数	7,178名
男性	4,461名
女性	2,717名

就業者数	4,767名
就業率	66.4%
事業収入	19億2,907万円

(平成31年2月末現在)

平成31年 事故発生状況

傷害事故	16件 (前年同月比±0件)
賠償事故	26件 (前年同月比+3件)
自動車事故	7件 (前年同月比+3件)
合計	49件 (前年同月比+6件)



今年になって傷害事故が多く発生しています。そのいずれもが『**転倒による骨折**』です。しかも、就業途上での自転車による事故が目立ちました。通り慣れた道路でも、ちょっとした気の緩みや慣れが事故に繋がっています。ヒヤッしたり、ハッと感じた時に重大な事故が潜んでいることを意識しましょう。皆さんの大切な身体は、自分で守らなければなりません。新しい年度が始まりました！事故防止のため、安全意識を強く持って就業に臨みましょう。

会員紹介



村川 行男さん
(南区)

【入会のきっかけ】

退職後は趣味を楽しみ人生を謳歌したいと考えていた折り、会員の方からシルバー人材センターの話聞き、参加することにより幅広い就業内容の中で、何か新しい発見が出来るのではないかと思い入会しました。

【仕事での感想と心掛けていること】

現役時代、趣味でマイクロソフト・オフィスのワード・エクセルのスペシャリストを取得し、その資格がシルバーで活かせることの幸せを感じています。

パソコン教室の講師としての私のモットーは、同じ質問でも何時も笑顔で接することです。会員さんが、一



つの問題点が解決し、そのときの笑顔は何物にも変えられない喜びであり生きがいです。

南区屋形原「デイサービスセンター“ゆふの森”」で、パソコンの指導を行っております。また、南出張所のパソコン教室では、週2回会員の皆さんと勉強しながら、毎回新しい発見と感動の連続です。

【趣味】

ウォーキング・旅行・美術館・博物館・図書館巡り・パソコンの設定・修理・組立。

パソコンの組み立ては、今までに300台以上です。

【好きなことば】

『我以外皆師也』『感謝・尊敬・ありがとう』

広報委員 水田 國生

就業先情報

株式会社九州丸和ロジスティクス様(東区)



東区蒲田3丁目にある株式会社九州丸和ロジスティクスを訪問し、管理部の久保山課長にお話を伺いました。

株式会社九州丸和ロジスティクスは、埼玉県吉川市にある株式会社丸和運輸機関の九州地区の拠点として、2005年(平成17年)に開設され、「マツモトキヨシ」などを主要取引先として医薬品などの集荷・配送までを一括して行っています。

シルバー人材センターとの付き合いは、平成21年4月からで、「企業活動の一環として高齢者の活用で地域に貢献すること」を会社の方針とされています。



就業者は8名で、倉庫など社内の清掃に月曜日から土曜日の午前9時～午後1時の4時間を4名が交代で就業しています。

久保山課長は、シルバーの方々には元気がよく、仕事もそつなくこなされており、助かっていますと話されました。

また、就業者も働きやすく、最高の就業先だと語っていました。

広報委員 今林 隆雄

アラカンフェスタに参加

～60歳からの輝くセカンドライフのために～

3月16日土曜日、福岡市が主催する第6回アラカンフェスタが福岡国際会議場において開催され、4,000人を超えるお客様が来場し、賑わいを見せました。

「アラカン」は「アラウンド還暦」の略で、60歳前後の方々を表す言葉です。

このアラカンフェスタに、福岡市シルバー人材センターは毎年参加しており、ブースを設置して、会員登録及びシルバー人材センターの紹介を行っています。

今年はブースだけでなく、アラカンセミナー及びア



クティブシニアしごと合同説明会も実施する機会を得ました。

アラカンセミナーは準備期間もほとんどな

い中で、櫻井理事をはじめ、内山会員、坂田会員、津田会員の早良区の会員さんにより、「輝く素敵な女性たち」と題したトークショーを演じ、セミナーを盛り上げていただきました。

また、しごと合同説明会には約50名の方々が参集され、井上理事、渡部監事によって詳細かつ丁寧に、シルバー人材センターを紹介していただきました。

ブースでは100名を超えるお客様がお見えになり、その多くが健康で心豊かな生活を送る



きっかけづくりに高い関心をもって、熱心に説明を聞いていました。

協力事業所 顕彰

～一般社団法人 福岡市タクシー協会様～

(社)福岡市タクシー協会は、97社の企業・個人タクシーで組織され、タクシーの「安全輸送と顧客サービスの向上」を柱に、道路交通秩序とマナーアップの推進活動を展開されています。

交通事故の多くを占める「高齢者」の事故防止等に合わせ、「さわやか運転」「シートベルトの活用」「違法駐停車防止」など、運転者の指導研修も行われています。

福岡市シルバー人材センターでは、就業开拓員の積極的なPR活動で、30年6月からヤクオドーム、レベルファイブで16名が就業しています。また、31年4月からは中洲近郊での就業も始まる予定で、新たに15名程度の増員となります。

3月26日に、各社の指導者を対象にした「30年度 全社指導員研修会」が開催され、会に先立ち、桑田常務理事より感謝状を贈呈しました。



▲感謝状が桑田常務より安川会長に手渡されました



▲インタビューに応じていただいた佐々木常務様と



わが町ぶらり散歩

～受験生に人気の宇賀神社～ 中央区

67



中央区の西鉄平尾駅から高宮通りを薬院方面へ5分ほど歩くと、右手の参道に「黒田稲荷」と標識のある小さな祠があります。これが宇賀神社（別称：黒田稲荷）です。

宮総代の森田満さまに宇賀神社についてお伺いしました。



当社の創建に関する具体的なことは不明ですが、田園の中の小さな祠であったと推測されます。

福岡藩6代藩主黒田継高公の時代の享保17年～18年（1732年～1733年）には、大飢饉で飢死者7万人を数えるという甚大な被害をこうむりました。

このため、宝暦10年（1760年）、藩主継高公が「風雨順時」「五穀豊穰」を祈る気持ちから、自分の産土神である橋本稲荷にあやかり、この宇賀神社に新たに神殿・拝殿を創建しました。そのことから黒田稲荷とも言われるようになったものです。

平成31年2月には黒田家16代当主・黒田長高氏の参拝もありました。



この宇賀神社の本殿には珍しい張子の馬人形が祀られています。なぜこの馬人形が祀られたかは不明で

すが、その天を駆けるような躍動感あふれる姿に、「お馬さん」と呼ばれて長年地域の人に親しまれてきました。



2005年の福岡沖地震の際には、神社が被災し建物が傾いたり鳥居が壊れたりしたにもかかわらず、馬人形は落下しなかったことから「受か（宇賀）る」「落ちない馬」として受験生に評判を呼んだということです。

また、この宇賀神社の社務所には、2017年の6月からイタリア人のレオナルド・マローネ（日本名：真呂音）さんと妻の茅さん（中央区出身）が小学生の息子さん2人とともに住み込み、神社のお世話をしています。

神社での主な仕事は境内の清掃と、参拝者の対応です。



マローネさんはローマの大学で東洋美術を研究していたころ、ローマの専門学校で建築を学んでいた留学生の茅さんと知り合い、2003年に茅さんと一緒に来日しました。

現在は中央区今泉にあるイタリア会館の副館長で、イタリア文化やイタリア語を教えています。

社務所には代々、神社や氏子の関係者が住み込んで神社を守ってきましたが、前任の女性が亡くなり、「日本文化をもっと知りたい」と応募したマローネさんが採用されました。

このような霊験あらたかな宇賀神社を参拝し、運が良ければマローネさんとお話をして、「お馬さん」に飛躍を祈願されてはいかがでしょうか。

広報委員 大津 英世

会員のひろば

芸能大会(博多にわか)



早良出張所 齋藤 卓郎さん

博多仁和加の面白さは、「言いたい放題のこきたかこき」のところにあり、黒田の殿様の時代からにわかにかっこつけて殿様に威言いげんしていた博多商人の知恵がありました。

現代のにわかには、オヤジギャグにも似ています。世間の嫌なことをにわかには託して気晴らしするのも良いのではないかと、小生は考えます。

会員の皆様、芸能大会でお会いできることを楽しみにしております。

あなた この頃は
犬と散歩しよらんな
いやあ
あれはもうあきたけん

(秋田犬↓飽きたけん)



互助会年間行事予定

5月

ボウリング大会

[5月22日(水)14時スタート]

10月

歴史探訪 [10月下旬予定]

11月

親睦旅行 [各区実施]

1月

芸能大会

[1月27日(月)12時30分開演]



☆会員の皆様、互助会行事に多数ご参加頂きます様、互助会業務委員一同心よりお待ちしております。

平成31年度定時総会のお知らせ

- 日時／平成31年5月30日(木)
午前10時開会 12時終了予定
- 場所／福岡市民会館
(住所:福岡市中央区天神5丁目1-23)

定時総会では、平成30年度の決算及び事業報告の承認、平成31年度の事業計画及び収支予算の報告が行われます。福岡市シルバー人材センターにとって重要なものですので、是非ご出席ください。就業等によりやむを得ず欠席される方は、委任状の提出をお願いいたします。

なお、議案書や委任状用紙は5月14日(火)以降に順次配布いたします。



交通アクセス

バス利用

J R 博多駅	博多駅前Aのりば BRT(黄色の2連結バス)	約25分	福岡市民会館	徒歩	福岡市民会館
	博多駅前シティ銀行本店前Fのりば 46番	約25分	市民会館南口	徒歩4分	
西鉄福岡天神駅 地下鉄天神駅	ソラリアステージ前2Aのりば BRT(黄色の2連結バス)	約6分	福岡市民会館	徒歩	
	ソラリアステージ前2Aのりば 20番・80番・90番	約6分	市民会館南口	徒歩4分	

徒歩の方

天神から北方向に徒歩約20分
イオン福岡を通り過ぎて「天神北」交差点を右折。2つ目の交差点「須崎公園前」を渡って左側に案内板がございます。案内板に従ってお越しください。

平成31年度会費の納入について

平成31年度の会費は、会費規約に基づき、定時総会の開催までに納入する必要があります。

平成31年4月1日の時点で会員の方を対象に、下記の日程で会費の口座振替を実施いたします。

口座振替実施日／平成31年5月20日(月)

口座振替の登録をされていない方には、「会費納入のお願い」を送付しますので、期日までに納入をお願いいたします。

なお振込の際には、金融機関所定の振込手数料が必要となります。

「ふくおかシルバーだより」

発行元／公益社団法人福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目25-15

TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

[HP] <http://www.fukuoka-sjc.org/> [e-mail] honbu@fukuoka-sjc.org